

北九州市立大学・国際環境工学研究科
環境資源システム 博士前期課程 1年

チン ティ ホン ハイ

Trinh Thi Hong Hai

歴史的変化によるベトナムのジェンダー言葉

ベトナムは長い間、中国の支配を受けフランスに植民地化されていたため、中国とフランスの影響が未だ強く残っており、時代の変化とともにベトナム語も大きく変化してきた。ベトナムでは、初めの約 2000 年間は中国の漢字を用いていた。その後 100 年の間にフランス語も普及した。1945 年に社会主義国家を建設した後は、ラテン文字に似た「クォクグー (Quốc ngữ、国語)」を使用している。

第二次世界大戦後、ベトナムでも男女平等が推進され、ジェンダーに関する言葉も大きく変化した。以前は男性だけの職業名しかなかったものも、女性もその職業に就くようになり、職業名の女性バージョンも多く生まれた。しかし、ベトナムの女性は家父長制思想から全く自由になった訳ではなく、家庭内の性別役割分業は未だ残っている。その役割に関する言葉は、現在も女性語しかない。また、日本語と同じ様に、ベトナム語には悪い意味の女性語が多いが、悪い意味の男性語はほとんどない。

今後は、ベトナムの男女平等をさらに推進することにより、女性の権利・社会的地位が高くなるとともに、ベトナムの言語も変化していくと思われる。